

令和2年3月31日

利用団体責任者 様
連絡担当者 様

国立信州高遠青少年自然の家
所長 穴澤 弘輝

利用者受入れ再開に際してのお願い

日頃より弊所をご利用いただきありがとうございます。3月25日より利用者の受入れを再開しておりますが、皆様に安心してご利用いただくため、また、新型コロナウイルス拡大防止の観点から、以下のように対応いたしますのでご理解とご協力をお願いします。

入所前

入所日からさかのぼって、14日以内に海外渡航歴のある方または37.5度以上の発熱がある方の入所はご遠慮ください。

状況に応じて急な予定の変更や情報の提供等があり得るため、参加者全員について緊急連絡先の確認をお願いします。

入所期間

入所時、職員により利用者全員の体温測定をさせていただきます。その際、37.5度以上の発熱や咳等の症状がある場合は、入所をお断りさせていただきます。宿泊利用団体におかれましては朝晩2回の検温と健康状態の確認を行っていただき、発熱等の体調不良があった場合は、速やかに職員に連絡してください。なお、宿泊中の検温については、体温計の持参にご協力ください。

また、丁寧な手洗いをしていただきますとともに、入り口や研修施設、宿泊棟のアルコール消毒液を使用して、こまめな消毒をお願いします。また、研修室や宿泊棟につきましては、定期的な換気をお願いします。

他団体との接触を避けるため、朝・夕のつどいは当面の間中止とします。館内において、近距離で他団体と接する場合はマスクの着用をお願いします。

研修室や宿泊棟、食事、風呂の利用については、なるべく他団体と重ならないようにプログラムを調整します。

食事につきましては、可能な限り従業員が取り分けたり、しゃもじやトングをこまめに交換したりといった配慮をします。

館内のトイレにつきましては、定期的にアルコール消毒をします。

退所後

宿泊棟や研修室などの利用施設は、清掃の際アルコール消毒をします。

万が一、職員や利用者から罹患者が出た場合、感染の可能性がある団体には速やかにご連絡いたします。また、感染経路確認のため、個人のプライバシーが侵害されない範囲で情報を提供させていただきますことがあります。